

表彰者名： 大石 幸伸（静岡県浜松市）

平成16年4月浜松市水防団芳川分団に入団以来、河川巡視や水防工法の実施等献身的に活動を行い、平成27年4月に浜松市水防団副団長に就任後は団長を補佐し、地域防災の柱である水防団活動の中核を担うなど、住民の生命と財産の安全確保に貢献された。



合同規律訓練（R6.4.7）での様子



表彰者名： 池谷 政彦（静岡県浜松市）

平成12年旧浜北市水防団第7分団に入団以来、部長、副分団長を経て、平成22年からは分団長に就任し、平成30年分団長退任後も引き続き後輩の指導にあたるなど、地域防災の第一線として住民の生命と財産の安全確保に貢献された。



合同規律訓練（R6.4.7）での様子



分団訓練（規律訓練）風景

表彰者名： 高崎 信三（徳島県板野郡上板町）

平成17年から防災エキスパート、平成19年から水防専門家として、吉野川並びに那賀川水系の関係市町における消防団員等への水防工法の施工技術の指導を行い、水防知識、工法及び技能の伝承に貢献された。



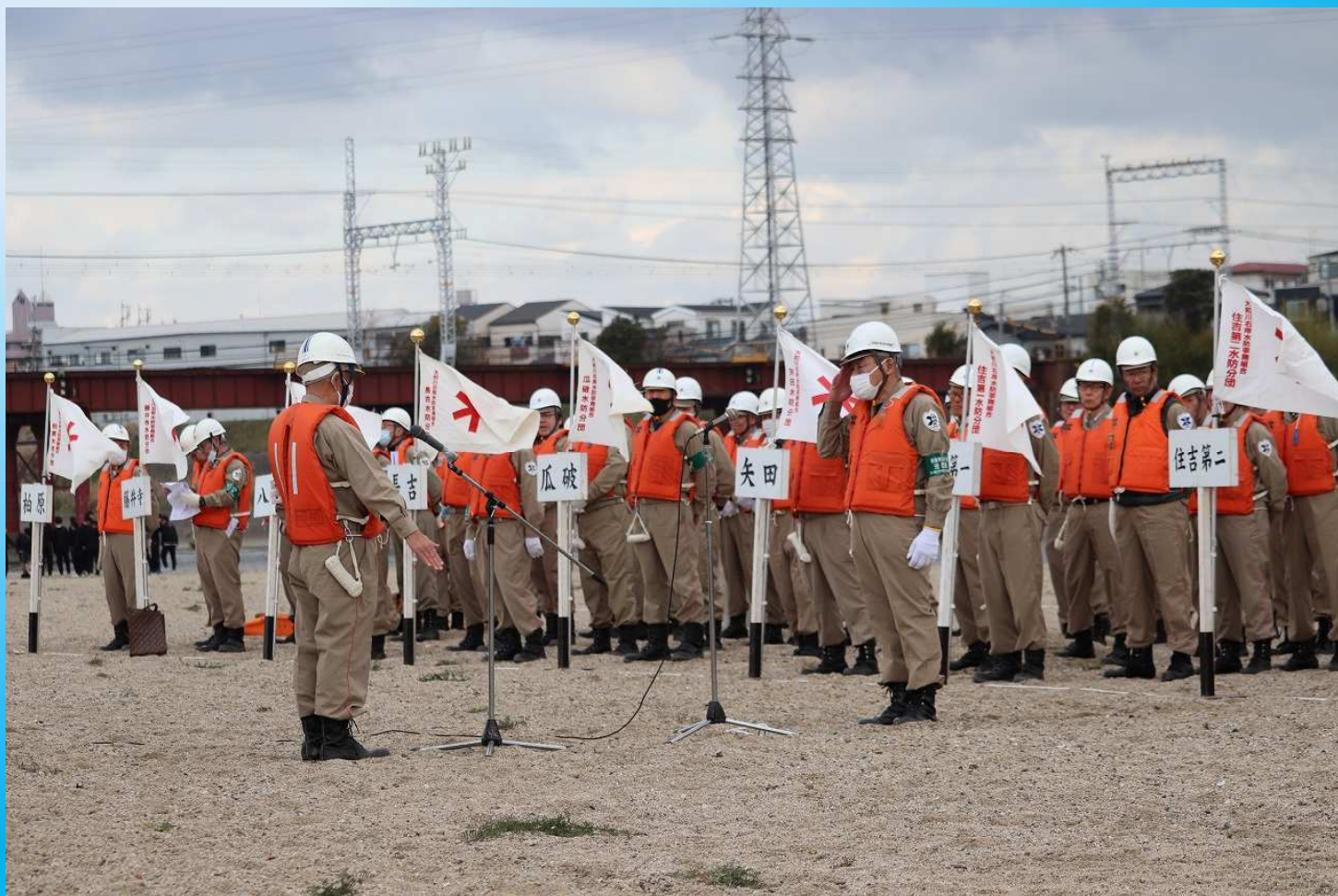
平成28年10月30日 阿波市水防工法技術講習会（写真中央）



令和5年5月28日水防演習（写真右側）

表彰者名： 桂 武史（大阪府大阪市）

昭和49年に大和川右岸水防事務組合住吉第二分団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成30年からは分団長として卓越した指導力を持って分団員を統率し、若年団員の育成に努めるなど防災教育にも貢献された。



令和6年3月9日 大和川右岸水防事務組合 中堅団員育成訓練  
写真向かって右、敬礼をして左腕に緑色の腕章をされている方